愛知県立新川高等学校　　２０１６.１２．１５

総合的な学習の時間「地域探究」
クラス発表会

今年２年目を迎えた「地域探究」。フィールドワークも、初年度の反省を生かし、スムーズに行えたと思います。清須市ガイドボランティアの方も、愛知県教育委員会文化財保護室の方もよりパワーアップした説明をしてくださいました。

そこで、１２月１５日（木）の６時間目と７時間目に、クラス全体で発表会を行いました。８グループがそれぞれ工夫した発表やプレゼンを行い、相互評価をしました。

中には、地元の自慢に発展したり、清須市の「ゆるキャラ」の紹介をしたり、いろんな工夫が見られました。清須の歴史を共有できたとても楽しい時間になりました。それでは、発表会の様子をほんの一部ですが、紹介します。

清須・清洲城関連の発表

戦国時代は魅力満載です。清須という地はその鍵を握っています

清須会議の実演でしょうか？面白いアイデアです！

力作ぞろいです。手作り作品は味があります。

**パワーポイントを使った発表も
すぐれものがたくさん
ありました！**

清州城について

- １４０５年に建築
- １５５５年、織田信長が名古屋城から移り住む
- 桶狭間の戦いの際、清州城から出陣

戦のための…

７組７班

ひなわじゅ～くいず

Q3.この数字は何を表す？

５４００００

火縄銃について

主に桶狭間・長篠の戦で使われた。

長さ：３０～１３０㎝

重量：約７kg

銃身の口径：６～３０㎜

スイカと同じくらい！？

ものによって重さは異なる。

感想

- 火縄銃と鎧が重かった
- 歴史にゆかりがある場所がこんなにも身近にあるとは思わなかった
- またあらためて行きたいと思った

①現存する火縄銃の値段

②現存する火縄銃の数

③現存する火縄銃の弾の数

Q3の答え

現存する火縄銃の数でした。

安土頃のものは残っておらず、その現存する火縄銃は江戸頃からのものです。

鎧について

重さ：約３０ｋｇ

製作期間：３年～６年

値段：４００万～６００万円

地域探究

~縄文時代へタイムスリップ~

雑学

竪穴住居は地域によって形が異なります。

円形は西日本に多く、方形は東日本に多いそうです。

円形

方形

竪穴住居クイズ

Q1　竪穴住居に住む前にどこに住んでいたでしょう??

1. 塹壕
2. 洞窟
3. 斜め穴住居
4. 横穴住居

火のおこし方

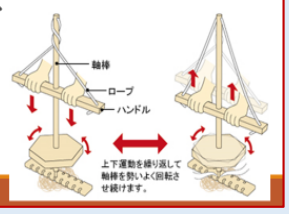
十字になっている横の板をハンドルといいます。

それを上下に勢いよく動かして、

軸棒に巻いてあるロープを活用させ、

摩擦によって火種を作ります。

そこで出た火種を集めます。



火おこしクイズ

Q2火をおこすのに最も適した木は次のうちどれ？

1、えのき

2、ひのき

3、いのき

4、おおき

火起こし

右の写真の道具を使って火起こし体験をしました。

火床材（かしょうざい）

正解は…

4．おおき

なんでやねん！！

火おこしクイズPart2

Q2火をおこす道具がまだなかった時は

どうやって火をおこしていたでしょう？

1、落雷によって

2、強風で木が擦れあって自然発火

**クイズ形式はとても
盛り上がりました。**

感想

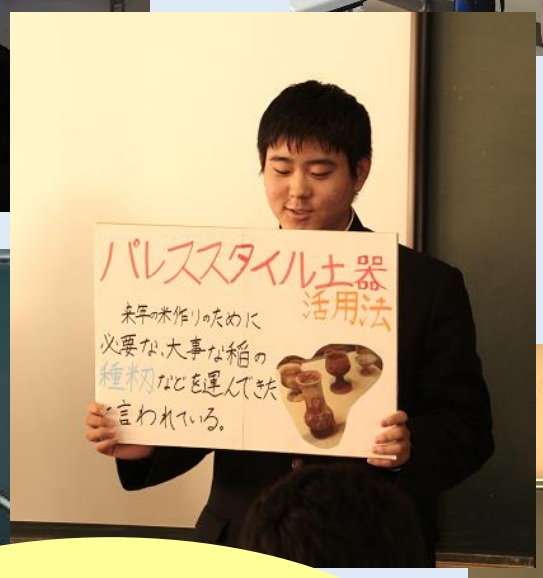
貝殻山貝塚資料館に行って、

今まで知らなかった事をたくさん

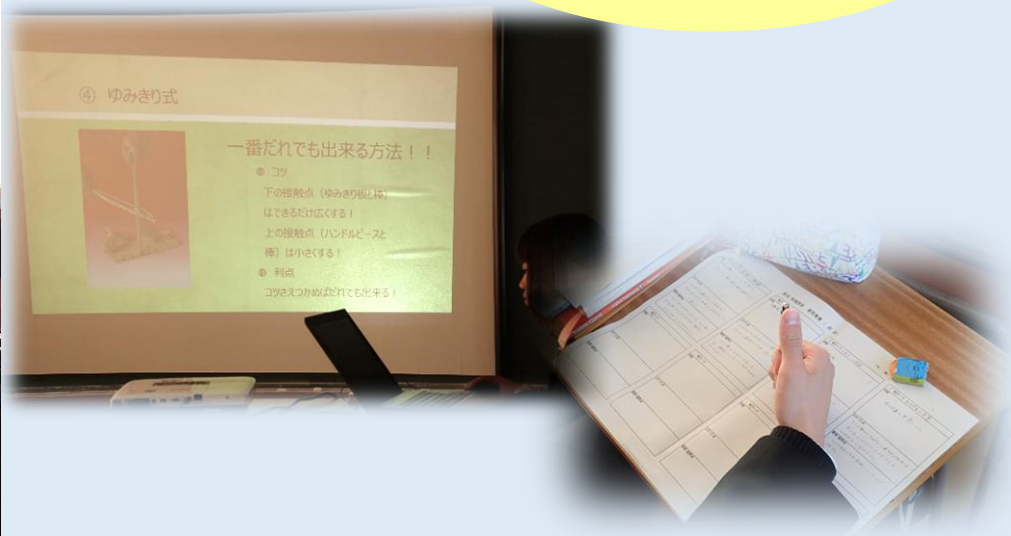
学ぶことができました。

この地域探究で昔の人の暮らしについて知ることができたので、これを生かして災害時などに生かしていきたいです。

いざ・弥生ワールドへ（朝日遺跡発表）



新川高校図書館です。本が落ちてきて頭にゴツン・・・あっ、ここはどこ？もしかして弥生人！？

発表を聞いているみんなも盛り上がっています！

最後は無事新川高校図書館に戻って来ることができたようです。めでたし、めでたし・・・